

令和5年度第2回 おいらせ町まち・ひと・しごと創生総合戦略会議

日 時 令和6年1月17日（水）
14時～
場 所 おいらせ町役場本庁舎
庁議室

— 次 第 —

1. 開 会

2. 会長あいさつ

3. 案 件

- (1) 第2期おいらせ町まち・ひと・しごと創生総合戦略 令和4年度指標（KPI）
の達成度について
- (2) おいらせラボについて
- (3) 今後のスケジュール

— 休 憩 —

4. その他

- (1) 地方創生に関する事例調査等の報告（おいらせラボ部員）

(令和5年度) おいらせ町まち・ひと・しごと創生総合戦略会議委員名簿

令和5年9月26日～令和7年9月25日 委嘱の日から2年間

No.	条例区分 第3条関係	地方創生国区分 (産官学金労言士)	所属団体	職名	氏名	備考
1	国又は県の地方 行政機関の職員	行政機関	厚生労働省青森労働局 三沢公共職業安定所	所長	中嶋 真理子	副会長
2	国又は県の地方 行政機関の職員	行政機関	上北地域県民局地域 連携部地域支援チーム	リーダー	杉山 智明	
3	公共的団体の役 員及び職員	産業界	おいらせ町商工会	副会長	柏崎 尚久	
4	公共的団体の役 員及び職員	住民	おいらせ町地域活動 連絡協議会	会長	森 美穂	
5	その他	産業界	下田タウン株式会社	代表取締役 社長	高田 雅史	
6	その他	金融機関	青森銀行百石支店	支店長	中村 綱吉	
7	その他	教育機関	青森県立百石高等学校	校長	志村 博	
8	学識経験	教育機関	弘前大学大学院 地域社会研究科	教授	平井 太郎	会長
9	公募委員	住民			佐々木 秀智	
10	公募委員	住民			佐々木 寿子	
11	公募委員	住民			遠藤 剛	

(事務局)

政策推進課 課 長 柏崎 勝徳
 課長補佐 川原 真栄子
 主任主査 馬場 祐二

3. 案 件

(1) 第2期おいらせ町まち・ひと・しごと創生総合戦略 令和4年度指標（KPI）の達成度について

重要業績評価指標（KPI）の「達成度」について

【達成度合の考え方】

現状値と基準値と目標値を比較し、達成度合いを「高」「中」「低」で示しています。

「高」は「現状値が目標値を上回っている」状況です。

「中」は「現状値が目標値を上回ってはいないが、基準値を上回っている」状況です。

「低」は「現状値が目標値も基準値も下回っている」状況です。

現状値（R4の数値） 基準値（H30の数値） 目標値（R5の数値）

※指標によっては基準、目標となる年度が異なる場合があります。

(ア)現状値>目標値…達成高 (イ)現状値>基準値…達成中 (ウ)基準値>現状値…達成低

☆がついている項目は、重点政策に掲げる施策となります

基本方針 ① 結婚・出産・子育ての希望をかなえる環境づくり

No.	施策	成果指標=KPI	基準値 (H30)	前年値 (R3)	現状値 (R4)	目標値 (R5)	達成度合	
							R3	R4
-	数値 目標	期間合計特殊出生率	1.60	1.73	1.84	1.90	中	中
☆① - ア 子育て支援の充実 ☆								
1	①-ア	子育て支援全般への 満足度	82.8%	89.4%	83.1%	88.0%	高	中
2		保育待機児童数	0人	0人	0人	0人	高	高
3		放課後児童クラブ待機 児童数	0人	0人	0人	0人	高	高
① - イ 出会い・結婚の支援								
4	①-イ	婚姻率 (‰)	4.1	3.4 (R2)	4.1 (R3)	4.2	低	中

基本目標 ② 新しいひとの流れによる交流の促進

No.	施策	成果指標=KPI	基準値 (H30)	前年値 (R3)	現状値 (R4)	目標値 (R5)	達成度合	
							R3	R4
-	数値 目標	社会増減	19人	174人	-1人	0人	高	低
☆② - ア 移住・定住に向けた環境整備 ☆								
5	②-ア	空き家バンクを活用 した世帯数	1世帯	1世帯	4世帯	10世帯	中	中
② - イ 新たなひとの流れを作る魅力の創出と情報発信								
6	②-イ	町移住ポータルサイト のアクセス件数	10,951件	15,892件	17,142件	12,000件	高	高
7		関係人口 (ふるさと納税者数)	1,360人 (1,204人)	1,829人 (1,681人)	2,009人 (1,443人)	1,560人 (1,304人)	高	高
		(ふるさと住民票登録者)	(- 人)	(- 人)	(- 人)	(100人)		
		(東京おいらせ会員数)	(145人)	(137人)	(0人)	(145人)		
	(ふるさと大使数)	(11人)	(11人)	(11人)	(11人)			
	(町LINE登録者数)※	(- 人)	(- 人)	(555人)	(- 人)			
8		年間観光客入込数	724,814人	569,442人	579,112人	787,500人	低	低

※令和4年度より、関係人口に追加。

基本目標 ③ 地域産業の育成と活性化の推進

No.	施策	成果指標＝KPI	基準値 (H30)	前年値 (R3)	現状値 (R4)	目標値 (R5)	達成度合	
							R3	R4
-	数値 目標	製造品出荷額	37,600 百万円	45,831 百万円 (R1)	39,680 百万円 (R3)	37,600 百万円	高	高
-	数値 目標	農業産出額	7,520 百万円 (H29)	8,320 百万円 (R2)	6,650 百万円 (R3)	8,270 百万円 (R4)	高	低
-	数値 目標	漁獲金額	366 百万円	158 百万円	159 百万円	382 百万円	低	低
③ - ア 地域産業の育成と活性化								
9	③-ア	認定農業者数	延べ 172人	延べ 146人	延べ 148人	延べ 193人	低	低
10	③-ア	はちのへジョブ市場 利用事業者数	延べ 15件	延べ 31件	延べ 12件	延べ 27件	高	低
☆③ - イ 雇用の創出と未来を担う人材の育成と確保 ☆								
11	③-イ	新規就農者	延べ 1人	延べ 3人	延べ 3人	延べ 6人	中	中
12		新規漁業就労者	延べ 1人	延べ 1人	延べ 1人	延べ 6人	中	中
13		青森県立百石高等学校 普通科出願倍率	0.94倍	0.89倍	0.94倍	1.00倍	低	中

基本目標 ④ 安心な暮らしを支える機能の維持

No.	施策	成果指標＝KPI	基準値 (H30)	前年値 (R3)	現状値 (R4)	目標値 (R5)	達成度合	
							R3	R4
-	数値 目標	町内会加入率	68.7%	67.2%	66.7%	増加	低	低
-	数値 目標	健康寿命（男）	71.64歳 (H28)	-	71.73歳 (R1)	延伸 (R3)	-	高
-	数値 目標	健康寿命（女）	75.14歳 (H28)	-	76.05歳 (R1)	延伸 (R3)	-	高
-	数値 目標	要介護認定率 ※減少目標	14.7% (H29)	13.0% (R2)	13.1% (R3)	16.0% (R4)	高	高

No.	施策	成果指標＝KPI	基準値 (H30)	前年値 (R3)	現状値 (R4)	目標値 (R5)	達成度合	
							R3	R4
④ - ア 地域共生社会の体制づくり								
14	④-ア	地域福祉活動に参加している割合	13.0%	13.6%	15.3%	30.0%	中	中
15		特定健康診査受診率	43.5%	39.4%	40.4%	60.0%	低	低
16		介護予防事業参加者	245人	255人	301人	370人	中	中
☆④ - イ 快適な生活環境の実現 ☆								
17	④-イ	犯罪発生件数	68件	41件	44件	減少	高	高
18		町内交通事故件数	85件	50件	63件	減少	高	高
19		自主防災組織率	83.3%	83.9%	83.8%	増加	高	高
20		自主防犯組織率	35.4%	35.6%	35.6%	増加	高	高

項目・割合 達成度	項目数 (29項目中) ※数値目標含む	割合
達成度 高	12指標	41.4%
達成度 中	9指標	31.0%
達成度 低	8指標	27.6%
その他	0指標	0%

達成度 高、中 ⇒ **72.4%**
 (前年度から+3.4ポイント)

【参考】これまでの指標 (KPI) の達成度

年度	達成度	総合戦略期間
平成29年度	65.3%	第1期
平成30年度	63.9%	第1期
令和元年度	75.8%	第1期
令和2年度	72.4%	第2期
令和3年度	69.0%	第2期
令和4年度	72.4%	第2期

(2) おいらセラボについて

毎年地方創生に関連した事業の効果検証を行う「検証部会」を実施していましたが、一
通り対象事業の検証が行われたため、これまで検証部会の機能を引継ぎ、新たに地方創
生に関する事業案を研究・提示する「まち・ひと・しごと創生総合戦略会議検証部会（通
称：おいらセラボ）」を開催していきます。

①検証部会（通称：おいらセラボ）の役割

- ・町の地方創生に関する研究、事業の提案等
- ・町の地方創生事業の検証

②目標

令和6年度中に地方創生に係る事業案を1つ提示する。

③スケジュール

No.	時期	内容
1	令和5年11月22日	第1回おいらセラボ（組織会等）
2	令和6年1月下旬	戦略会議後に中間報告（委員の調査結果を確認）
3	令和6年3月～8月	事業案の組み立て決定
4	令和6年9月	事業案を提示
5	令和7年1月～8月	次回テーマを協議・組み立て等（複数回実施）

(3) 今後のスケジュール

No.	時期	内容
1	令和6年1月	第2回戦略会議（おいらセラボの報告等）
2	令和6年2月	本部会議（戦略会議の報告等）
3	令和6年3月	議会（戦略会議の報告等）
4	令和6年4月	本部会議（次期戦略の策定方針等） 第3期総合戦略の策定作業開始
5	令和6年5月	戦略会議（次期戦略の策定方針等の報告）
6	令和6年8月以降	戦略会議（次期戦略の審議）

4. その他

(1) 地方創生に関する事例調査等の報告（おいらセラボ部員）